



WEEKLY REPORT

MAY.10.2023 第2063回

MAY.17.2023 第2064回

第2063回

物故者追悼例会

(5月10日)

■追悼の言葉

母袋 創一 会長



本日は、1978年上田東ロータリークラブ創立以降、クラブ発展のため多くの尽力をいただいた物故会員を偲ぶ追悼例会が、会員同席の下、謹んで開催できまことに感謝をいたします。

これまで31名の方が鬼籍に入られましたが、そのご遺徳を偲ぶことの意義を感じ、本年は、当クラブ創立45周年の節目を迎えております。来たる5月24日には、記念例会を開催いたしますが、幸い多くの御来賓始めロータリー関係者の御臨席を仰ぐ予定です。

私たちが、その日を迎えることができるのも、創立当初、高らかに理念を掲げそれ以降毎年度の目標を着実に実行し、社会への奉仕を尽くされた先達がおられたからであり、私達は決して忘れることはできません。

時代の移り変わりは、誠に光陰矢の如しですが、時により起こるクラブ運営上の課題は、過去に照らし課題解決を図ることが度々あります。45年の歳月に積み重ねられた多様な実績は、まさに私たちの中に輝き、当クラブ史に残されていくことでしょう。

一方、未来に向け、私たちは展望をもって臨んでいかなければなりません。サステナブルに向けたクラブ発展のため、先ずは本周年を機に、今後5年間の目標となる戦略計画も策定し、次なるステージに走り出してまいります。

ロータリアンであるというプライドを示し、活動による満足度を高め一日一日を積み重ね、その先には目標や希望があると信じ取り組む覚悟であります。どうか、天上界より私たちの歩みを見守ってくださることを願い、追悼の言葉といたします。



■小林元亨さんを偲んで

柳澤 亨君



本日の物故者追悼例会で、平成30年にご逝去されました小林元亨さんを偲んでお話をさせていただきます。

小林元亨さんのロータリー歴を申し上げますと、1988年（昭和63年）に入会され2000～01年度に第23代会長を務められ、2年後の2002～03年度に東信第2グループガバナー補佐を歴任されました。また、2011年度には友好クラブの高岡西RCの創立45周年記念例会で記念講演会の講師を務められました。会長をされた年度には、会報で、下欄に毎号「一句一偈」を掲載、名言を分かりやすく説明いただきました。また、以前毎年春行われていた「花まつり例会」の時は、釈迦尊について講和をしていただいた事を覚えております。

お人柄は、皆さんご存知の方が多くはありますが、誠実・

温厚で思いやりがあり、話をされる時もゆっくり一言一言丁寧に話をさせていただいたことが思い出されます。ロータリーにおきましては、長年に渡り大変ご尽力いただきました。

私は小林元亨さんにはロータリーはもちろんですが、仕事の面でも公私に渡り大変お世話になりました。思い出は、ロータリーとその他でも沢山ありますが、本日は時間が限られておりますので、陽泰寺さんで行われた坐禅例会についてお話をさせていただきます。それは私の会長年度（2016～17年度）6.7年前になりますが、小林元亨さんが足腰が弱くなり外出があまり出来ず、例会も欠席が続くようになっていました。そのような中、元亨さんとロータリーメンバーと一緒に集う会を催したいと陽泰寺さんでの坐禅例会を夜間例会として、懇親会を兼ねて計画をしました。例会の当日、坐禅の前に元亨さんよりご挨拶と坐禅の作法を教えてください、その後、坐

禅は当時副住職（本日ご導師様としてお願いをしたご子息）の逸元住職さんに指導していただきました。その節はありがとうございました。

坐禅終了後も陽泰寺様に懇親会の会場を提供していただき、料理・お酒等はケータリングで行い、会には元亨さんのご家族の皆様にも同席いただきました。宴が始まると、ロータリーの皆さんが代わる代わる元亨さんの席に行き、その当時の様子などを話し合いながら楽しいひと時を過ごしました。久しぶりのロータリーのメンバーとの交流で話に花を咲かせ、楽しそうにしているあの時の元亨さんの笑顔は懐かしく、昨日のように思い出します。帰りに私に「また少人数でもお出掛けいただき、話ができるとうれしい」とやさしく声を掛けていただきました。この例会を通して、ロータリーの掲げる「親睦と友愛」の会になったんだな～とありがたく思いました。

そして翌年の40周年記念例会でも「物故者追悼例会」を5月に陽泰寺さんで行う計画でしたが前年の12月に体調を崩し入院され、陽泰寺さんで行う追悼例会は出来なくなり、この時もう少しお話をする機会があると思っておりましたが、残念でなりません。有し日の小林元亨さんを偲び生前のご指導とご厚情に心より感謝を申し上げます。

■成澤守雄さんを偲んで

西入 悦雄君



当クラブも創立して以来、途中退会者を含め多くの方々がこの上田東RCの門を叩いた中で、記憶に残る人は少なく限られて居ますが、成澤さんはこの数少ない特筆すべき人物の1人で有ると思います。

彼のRC歴は約51年で、創立時に上田RCより移籍してきたチャーターメンバーでありますが、年齢的には第二世代に属していました。特別代表の矢島謹一さん、パストガバナーの水野春海さん、商工会議所の会頭をしていた堀謙三さん等、上田経済界の重鎮が名を連ねた第一世代は、RCに対し厳格で厳しい雰囲気があり、我々新入会員である第三世代には堅苦しく感じられたが、成澤さん達、第二世代が間に入りアットホームなクラブの雰囲気を作り出してくれた御陰でクラブとしての一体感が生まれ、名門クラブへと成長する事が出来ました。

私が入会した頃は夜間例会でのエンディングは“青い山脈”を歌うのが恒例と成っており、奥さん達を壇上に上げて指揮を執って居るのは常に成澤さんでした。又、20周年の折には自分達の手で宴席でのイベントをしようとバンドを結成し、成澤さんはドラムを担当したと同時に「のど自慢大会」の司会もして、得意の話術で宴席を盛り上げてくれました。（時に私は満州帰りの兵隊さん、石川さんが女装して淡谷のり子、東海林太郎役を公証人役場所長の角張さんが担当）それからです、自作自演が当クラブの表看板に成り、高岡西訪問でも上田東クラブ

は自作自演をすると云う雰囲気が有り、即興で演じて高岡の夜を楽しんで帰ってきました。

又、そんなクラブの雰囲気の延長線上で「上田東クラブバンド」の再結成がされて、成澤さんは此処でも高齢ながらドラムを担当、若い者に迷惑を掛けてはいけなると一生懸命に練習している姿を思い出します。更に他クラブのサマーナイトにも成澤さん自身が出演交渉してきて演奏に出かけ、終わると満足げにビールを飲んでいく姿が嘘の奥に焼き付いています。その後、彼が居なくなってからは当クラブからバンドも消え、自作自演の活動も無くなったのを思うと彼の存在の大きさを改めて感じざるを得ません。

今、こうして彼との思い出を振り返ってみると、成澤さんからRCの本質、何が大切かを教えて頂いた気がします。確かにRCは奉仕団体なので社会に貢献する事の大切さは分かりますが、それ以上に“仲間を思う気持ち”“絆”が大切なのだ!!!!!! 彼に教えて頂いた“RCのあり方”を、これから上田東を背負って行く皆さんにお伝えして追悼の言葉とさせていただきます。

■小林 茂先生の思い出

渡辺 敏成君



私が医師会やその後ロータリークラブに入会した時には、小林先生は大御所でしたし、少々高齢でしたのでそれほど頻回にお話できたわけではありません。あくまで見聞のことですが、昭和の時代に脳神経外科の病院を単独で運営するのはかなり困難な状況であったと思います。先生はかつてアウトロー的暴れん坊で、医師会にもそぐわなくて一時退会していたということです。その後、脳神経外科が認知されるようになり医師会に戻られて後輩の面倒をみられていました。

先生はお酒の注ぎ上手で、小林先生と面識が欲しい翌日は重度の二日酔いでした。こちらとしては先生にお注ぎするとその3倍は飲まなくていけませんから。私がロータリー入会の際、小林先生が推薦者でしたが突然やってきたタクシーに乗るよう指示されて、着いた上山田の旅館でこたま飲まされて入会を承諾いたしました。まるで体育会系の勧誘のようでした。

私の知る小林先生はいつもにこやかで柔和な方でしたが、おそらく強い意志と決断で今の小林脳外科病院を運営されていたと思います。幸い病院は鳥羽院長はじめ優秀なスタッフに引き継がれ繁栄しておられます。小林先生も雲上から安堵してみておられると察します。



- 司 会 関 邦幸君
- 斉 唱 「君が代」「我等の生業」
- ゲ ス ト 小林逸元様(陽泰寺ご住職)
趙 天澍君(米山奨学生)
- 5月慶祝【周年祝い】
 衰輪佳明君 25年
 【結婚記念日祝い】
 宮本茂幸君・みき子^{さん} 5/1
 小田中讓君・美果^{さん} 5/9
 林 健一君・文恵^{さん} 5/17
 【誕生日祝い】
 工藤 恒君 5/2 丸山浩治君 5/24
 中嶋大介君 5/25 山本 修君 5/29
 米山奨学生 趙 天澍君 5/27
- 友 愛 賞 西入悦雄君(手塚たつ子さんからお菓子)
 白井正博君(山本修君より焼菓子)
 宮下博道君(渡辺敏成君よりカステラ)



■米山奨学生の趙天澍君に奨学金授与

4月から2年間、世話クラブとなった奨学生の趙天澍(ちょう てんじゅ)君(中国出身、信大繊維学部3年)が来会。初めての例会が特別例会で少し緊張気味でしたが、良い経験となればと思います。



関 邦幸 幹事

■幹事報告

- ・5月のロータリーレート 1ドル=136円 (←133円)
- ・RIより5月「青少年奉仕月間」のリソース案内。
- ・さくら国際高校より校長の退任/新任のご挨拶状。

■出席報告

	正会員数	ベース	欠席	メイク	出席率
本 日	50	46	15	—	67.39%
前々回	51	46	15	11	91.30%

ニコニコBOX

(敬称略)

近藤洋子、飯島(裕)、上原、小田中、倉島、後藤、小林塩之入、白井、関(邦)、滝澤、田村、田守、塚田、手塚(多)手塚(た)、西入、林、水出、衰輪、宮坂、宮澤、母袋(創)母袋(卓)、柳澤、山寺、山本、渡辺

主人の葬儀には、雨の中多勢の方にご参列いただき心より御礼申し上げます。早いもので、もう二十日も経ちました。まだ杖をつけて戻って来る気持ちです。

家族中が亡くなったという気持ちになれず、日々の生活に慌ただしく頑張っています。残された私達に故人同様に、これからもよろしくお願ひ申し上げます。

近藤 洋子

※母袋創一君/45周年に際し、物故者追悼例会を開催させていただきます。

※小田中讓君/御導師様、本日は御苦勞様です。

※上原 達君/物故者の御霊に合掌。

※後藤正直君/物故者を偲んで。

※塩之入永子^{さん}/懐かしさがこみあげます。

※西入悦雄君/過去の先輩達に感謝。

※母袋卓郎君/亡くなられた先輩方、大変お世話になりました。感謝、そして合掌。

※山本 修君/お亡くなりになられた方々の冥福をお祈り申し上げます。

※渡辺敏成君/本日は、小林茂先生を偲び、一言申し上げます。

※倉島 博君/昨日付けで6年間つとめた別所温泉観光協会長、退任致しました。

本日の金額/50,000円 累計/1,261,000円

第2064回

45周年記念式典準備例会

(5月17日)



夏よりすすめてきた45周年関連事業。いよいよ来週が、本番の記念式典です。準備例会ということで、小田中実行委員長より当日のスケジュールや来賓について、また翌25日の高岡西RCとの交流会についての説明があったあと、それぞれの委員会に分かれて打ち合わせをいたしました。

小田中委員長の「大勢の来賓にご出席いただきます。上田東RCらしく、和やかで意義のある会にしましょう」という言葉どおりに、それぞれの担当で楽しみながら、協力しあって頑張りましょう。



- 司 会 林 健一君
- 斉 唱 「それでこそロータリー」
- ラッキー賞 竹花 強君(季節のアレンジ花)
- 友 愛 賞 手塚たつ子さん(山本君より洋菓子)
山本「いつも人気のお店。並んでいるのは女性ばかりでした。」
小田中讓君(上原君より山形のワイン)
上原「山形のお土産です。飲んでないのですが美味しいと言われて…」



■会長挨拶 母袋創一 会長



先週の物故者追悼例会には、大勢の会員に参加を頂き開催できましたこと、大変意義深く、また謹んで追悼できたものと存じます。お疲れ様でした。

31名の物故者の御霊も、きっと天上界で私共の活動ぶりを見守っており、「頼んだぞ」との声が聞こえてきそうです。

それにつけても3人の物故者に関し、お三方から偲んでのエピソードなどのお話を頂きましたが、故人の個性やクラブへの貢献状況も良く判りましたし、見習いたいことばかりと感じました。ありがとうございました。

さて、45周年の周年事業の本番はいよいよ一週間後となりました。全員抜かりなく、それぞれの役割を果たし、小田中実行委員長の下、成功させましょう！宜しくお願い致します。

さて、前回の例会で紹介しました米山奨学生の趙君についてですが、カウンセラーとして何か交流をと考え、まずは農業体験をしてもらおうと思っております。ご近所の方にもご協力いただき、さっそく今週末から苗を植える予定です。皆様の中でも、何か交流のご提案がありましたらお寄せください。

それと、お願いがございます。彼の日常の移動手段として自転車を2年間お貸し頂ける方がありましたら、お申し出ください。

話は変わりますが、連日世界のニュースとして取り上げられている大谷翔平選手、大活躍ですね。先日は「投手大谷の援護をしたのは打者大谷」という表現が使われていました。すごいことですね。今後もさらに素晴らしいニュースが飛び込んでくることを期待します。

この時期、気温の差が大きく、尚且つ本日は30℃超えの真夏日が予想されております。高齢者は(そうでなくても)こたえますね。どうぞご自愛ください。

■ロータリー財団へのご寄付、認証バッジの授与

次の方々に認証バッジが届き会長より手渡されました。ご協力ありがとうございました。

- 渡辺敏成君 MPHF 6回目、小田中讓君 MPHF 5回目
- 後藤正直君 " 4回目、西入悦雄君 " 4回目
- 上原 達君 " 3回目、北村 豊君 " 3回目
- 滝澤修一君 " 3回目、柳澤 亨君 " 3回目
- 佐藤友則君 " 1回目、母袋創一君 " 1回目
- 母袋卓郎君 " 1回目、山寺高太郎君 " 1回目

※MPHF=マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



■幹事報告 関 邦幸 幹事

- ・次年度に向けての会員増強セミナーのご案内。
6月10日(土) 13:00～16:20 オンライン
- ・松本第一高校IACより、インターアクト地区大会のご案内。6月25日(日) 松本第一高等学校にて

■出席報告

	正会員数	ベース	欠席	メイク	出席率
本 日	50	47	13	—	72.34%
前々回	50	46	18	15	93.48%

ニコニコBOX (敬称略)

飯島(裕)、上原、小田中、北村、工藤、後藤、小林、塩之入、白井、関(邦)、高野、滝澤、竹花、玉井、田守、塚田、手塚(多)、手塚(た)、西入、林、松山、宮澤、宮下(博)、母袋(創)、母袋(卓)、柳澤、山寺、山本、渡辺
※小田中讓君/本番に向けよろしくお願ひいたします。
※北村 豊君/来週の45周年記念式典にむけて全員で頑張らしよう!!

※塩之入永子さん/小田中委員長、お疲れ様です。
※母袋卓郎君/いよいよ記念式典が来週に迫りましたね!
※工藤 恒君/誕生日祝いを頂いて。ハム大好きです。
※宮下博道君/カステラありがとうございました。
※玉井権太郎君/別会にて欠席。同じ建物内におります。
※山本 修君/明日も暑そう! 元気出して頑張ろう!!
※山寺高太郎君/病院はコロナワクチン接種でにぎわっています。本日AM1時間待ちでした。

本日の金額/36,000円 累計/1,297,000円